# [*貴社名*]のリスクアペタイト（リスク許容度）に関して

**1. はじめに**

[貴社の戦略目標]の達成に全力を尽くすとともに、リスクを適切なレベルに管理し軽減することを重視しています。このリスク許容度ステートメントでは、持続可能な成長、業務の卓越性、堅牢なセキュリティ基準を確保するために、当社が各分野で追求または受け入れるリスクの種類とレベルを明確に示しています。

|  |
| --- |
| **2. 戦略目標** |
| **目標1** | [*最優先の目的を定めてください。*] |
| **目標2** | [*2番目に優先順位の高い目標です。 それは相対的に重要かもしれませんが、第一の目的を達成することに依存しています。*] |
| **目標3** | [*3番目に優先順位の高い目標です。 それは相対的に重要かもしれませんが、、2番目の目的を達成することに依存しています。*] |
| **目的** | [*etc.* ]--必要に応じて、表に目的と行を追加してください。 |

**3. 一般的なリスクアペタイト（リスク許容度）**

[貴社名]は、リスクに対してバランスの取れたアプローチを採用しており、すべてのリスクが同等ではないこと、また戦略目標を達成するためには一定のリスクを受け入れる必要があると認識しています。

[*例になるセクションをカスタマイズまたは追加し、それぞれにリスクのレベル（非常に低い、低い、中程度、高い、非常に高い）と付随する説明を割り当てます。 以下の例を削除し、貴社の組織に合わせて置き換えます。*]

* **イノベーション・リスク**: 当社は、競争の中で自社製品を差別化する先端技術や革新的なソリューションへの投資に対して[高い]リスクアペタイトを持っています。これには、研究開発や製品開発における一定の不確実性を受け入れることが求められると認識しています。
* **オペレーショナル・リスク**：*当社は[低～中程度]のリスクアペタイトを維持しています。業務の卓越性を追求する中で、効率性とサービス品質を向上させるイニシアチブを優先しますが、納期や提供基準を損なうことのないようにしています。*
* **セキュリティ・リスク**：セキュリティ上の脅威やデータ侵害に対して[非常に低い]リスクアペタイトを持っています。ネットワークセキュリティとデータ保護への取り組みを最優先事項とし、当社のシステムおよび顧客データを保護するために大規模な投資を行っています。
* **コンプライアンス・リスク**：当社は、法的および規制要件の未遵守に対して[低い]リスクアペタイトを持っています。全ての業務領域で関連する法律、基準、およびベストプラクティスを確実に遵守することが重要です。

**4. 特定のリスクカテゴリー**

[*例になるセクションをカスタマイズまたは追加し、それぞれにリスクのレベル（非常に低い、低い、中程度、高い、非常に高い）と付随する説明を割り当てます。 以下の例を削除し、貴社の組織に合わせて置き換えます。*]

**4.1 製品開発とイノベーション**

* **リスクアペタイト（リスク許容度）**：[*高い*］
* **説明**: [*当社は、画期的なイノベーションを達成するために、製品開発において想定されたリスクを取ることを厭いません。 これには、新技術への投資、スタートアップ企業の買収、戦略的パートナーシップの実施が含まれます。失敗はプロセスの一部とみなし、それが学びや将来の成功につながる限り許容されるものと考えています。*]

**4.2 技術採用**

* **リスクアペタイト（リスク許容度）**：[*中～高*]
* **説明**: [*新興技術の導入は当社の製品提供を向上させるために推奨されています。ただし、潜在的な業務中断を軽減するために、徹底的なリスク評価とパイロットテストの実施が必須です。*］

**4.3 業務の効率化**

* **リスクアペタイト（リスク許容度）**：[*中～高*]
* **説明**: [*業務効率の向上は重要ですが、サービス品質を損うことは許容できません。 実質的な利益をもたらすプロセス改善は採用しますが、過度に破壊的な変化には慎重な姿勢を取ります。*］

**4.4 サイバーセキュリティ**

* **リスクアペタイト（リスク許容度）**：[*非常に低い*]
* **説明**: [*当社の事業の性質上、最高水準のセキュリティ基準を維持することは譲歩できない事項です。このリスクを軽減するため、サイバーセキュリティ対策への投資および継続的な監視を最優先事項として位置付けています。*］

**4.5 財務リスク**

* **リスクアペタイト（リスク許容度）**：[*低～中程度*]。
* **説明**： [*当社は、財務の安定性を重視し、負債や投資に対して慎重な姿勢を取ります。会社の財務健全性を危険にさらすようなリスクの高い財務戦略は避けています。*］

**5. 実施とレビュー**

* **モニタリングと報告**：リスクの露出状況を定期的に監視し、経営陣および取締役会への報告を行うことは、このリスクアペタイト（リスク許容度）を維持する上で重要です。
* **レビュー・サイクル**：このリスク許容度ステートメントは、ビジネス環境や戦略目標に大きな変化が生じた場合には、年次またはそれ以上の頻度で見直されます。

**6. 結論**

このリスクアペタイト（リスク許容度）ステートメントは、[貴社名]のリスク管理における基本方針を定めるものです。リスクと報酬のバランスをとることで、[貴社の戦略目標]という複雑な状況を乗り越え、持続可能な成功と顧客満足を確保することを目指します。

*承認者*[*上級経営幹部/取締役会*]

*承認日*[*日付*]